

【最終報】E19 中央自動車道 飯田管内維持修繕業務転倒事故

【発生日時】 2025年7月3日（木）13:50頃

【発生場所】 E19 中央自動車道 下り線279.6 k p 付近

【業務名】 2025年度 中央自動車道 [REDACTED]管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)

【当事者】 作業員 [REDACTED]

【概要】

動物侵入防止柵設置工の作業中に、竹箆の上を歩いた際に滑って転倒した。
転倒時、排水溝に手をつき左手小指を負傷したものの。

【被害状況】 人的被害：左小指関節脱臼 左肘挫創

物的被害：なし

【時系列】

7/3（木）

13:50頃	事故発生
13:50頃	現場責任者より、所属会社責任者へ連絡。
14:00頃	所属会社代表よりメンテ事業所長へ連絡。
14:10頃	メンテ事業所長より、メンテ本社経連絡。
14:15頃	メンテ担当課長より [REDACTED] HSC保全計画課長へ事故報告
15:35頃	被災者市内整形外科へ到着
16:00頃	緊急安全大会（早番）実施
16:20頃	[REDACTED] 緊急安全大会実施
16:50頃	緊急安全大会（遅番）実施

【公表・非公表】 —

【報道等】 —

【警察所見】 —

【竹林の中で足を滑らせ排水溝につき、左手小指を損傷したもの】



【原因】

- ・竹や笹が多い場所での足元確認不足。
- ・事前の現場確認不足及び、作業員への危険個所の周知徹底不足。
- ・雨あがり後の足元確認不足。（土壌の状況確認不足）

【対策】

- ・竹林は、滑りやすく躓きやすい場所が多くあるため、足元に十分注意する。
- ・作業前に現地確認を作業員全員で行い、危険個所はテープ等でマーキングする。
- ・のり面作業で、必要であればスパイク長靴や地下足袋を併用し、滑り防止の処置をとる。

【現地での対策】

- ・滑りそうな竹の根や笹を除去した。